

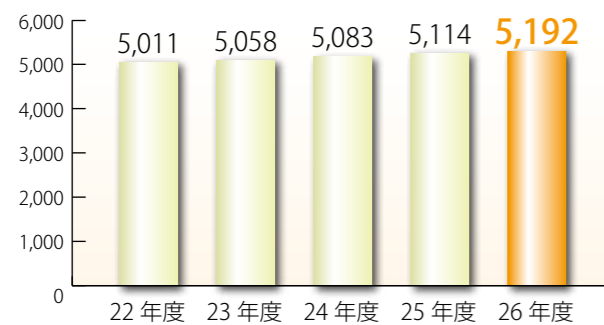
平成 26 年度の事業概況

平成26年度は中期経営計画の中間年にあたり、計画の進捗状況の検証と、計画完遂に向けた取組みを進めました。具体的には、他金融機関や外部機関等と連携・協力した金融仲介機能を発揮し、きめ細かな営業活動により地域との関係強化を図りました。また、お客様から信頼され、ご満足いただける金融サービスを提供できる人材の育成、金融サービスを安定的に供給するための業務継続態勢の整備等に取組みました。

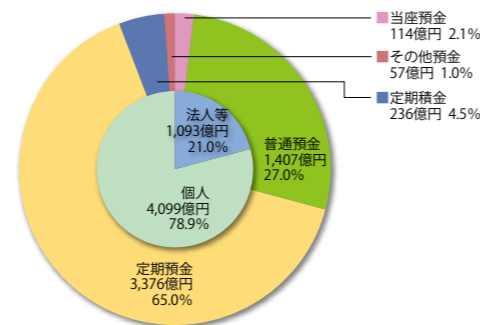
預金積金

信用金庫の特性を活かした地道できめ細かな営業活動を通して、ボーナス預金や定期積金を中心とした預金募集に取組みました結果、預金残高は対前期末比 78 億円増加して、5,192 億円となりました。

▶ 預金残高の推移 (単位：億円)



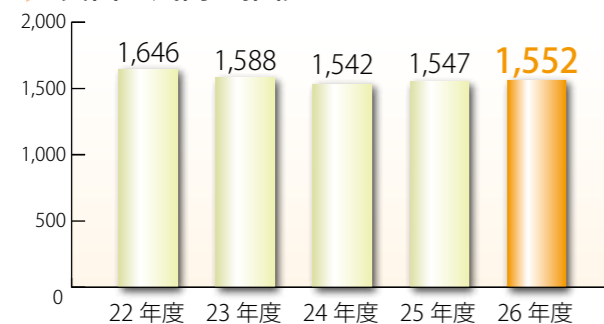
▶ 預金の法人・個人別、科目別構成



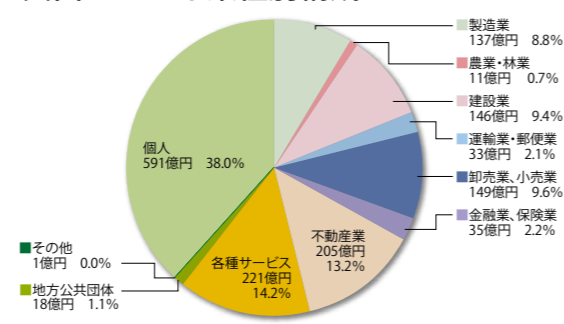
貸出金

お客様のニーズにお応えした事業資金や個人ローンの融資商品を取り揃えて積極的に取組みました結果、貸出金残高は対前期末比 5 億円増加し、1,552 億円となりました。また、「経営者保証に関するガイドライン」の趣旨を踏まえ適切な対応に努めました。

▶ 貸出金残高の推移 (単位：億円)



▶ 貸出金の主な業種別構成



損益

貸出金利回りの低下により貸出金利息収入は減少し、有価証券利息配当金も市場金利の低下が長期化し減少となりました。しかしながら貸倒引当金繰入額の減少や預金支払利息の減少もあり、当期純利益は 1,551 百万円を計上することができました。

▶ 経常収益の推移 (単位：百万円)



貸出金利息収入、有価証券利息配当金の減少により経常収益は対前期比減少しました。

▶ 当期純利益の推移 (単位：百万円)

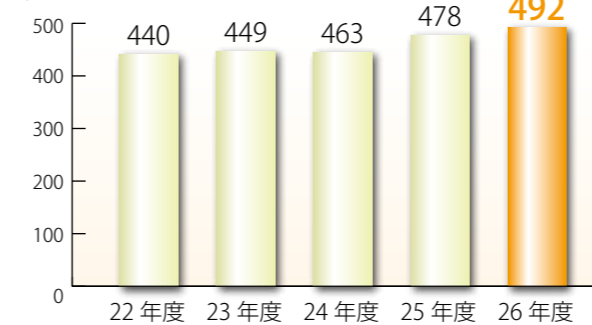


厳しい収益環境のなかではありましたが、貸倒引当金繰入額の減少等があり、増益となりました。

自己資本

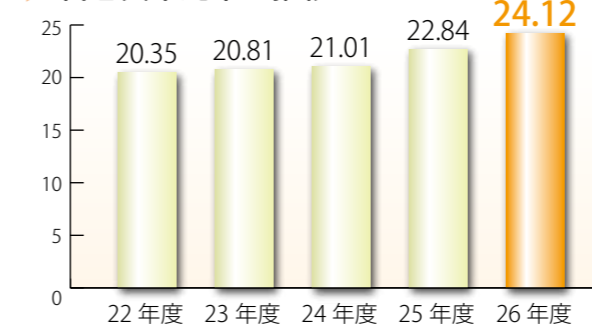
当金庫の健全性・安全性は引き続き高い水準を堅持しており、お客様からの普通出資金や適正な内部留保等により自己資本比率は 24.12%となりました。今後も、堅実経営を基本として、一層強固な財務体質の構築を目指してまいります。

▶ 自己資本額の推移 (単位：億円)



平成 24 年度までは、自己資本額は「基本的項目」及び「補完的項目」から構成されていましたが、平成 25 年度からは、「コア資本に係る基礎項目」と「コア資本に係る調整項目」で構成されています。(詳しくは、自己資本の充実の状況等の項をご参照下さい。)

▶ 自己資本比率の推移 (単位：%)



金融機関の健全性を示す重要な指標のひとつで、国内金融機関は 4%以上が求められていますが、当金庫は基準を大きく上回っており高い水準の健全性を維持しています。なお、平成 24 年度までは旧告示（バーゼルⅡ）で、平成 25 年度以降は新告示（バーゼルⅢ）にて算出しております。

主な経営指標の推移

		(単位：百万円 %)				
		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
利 益	経常収益	9,509	9,329	8,822	8,874	8,200
	業務純益	2,457	2,638	2,637	2,698	2,411
	経常利益	1,257	1,695	2,047	2,405	2,095
	当期純利益	892	960	1,258	1,468	1,551
残 高	出資総額	1,175	1,177	1,176	1,178	1,181
	出資総口数 (千口)	2,351	2,354	2,353	2,357	2,363
	純資産額	45,930	48,164	52,526	52,917	55,663
	総資産額	554,442	559,673	567,080	570,454	581,283
	預金積金残高	501,175	505,848	508,383	511,401	519,272
	貸出金残高	164,611	158,823	154,209	154,791	155,242
有価証券残高		295,620	300,877	311,614	298,540	273,274
単体自己資本比率		20.35	20.81	21.01	22.84	24.12
出資配当率		6.0	6.0	6.0	6.0	6.0
出資 1 口当たりの配当金 (円)		30	30	30	30	30
役員数 (人)		15	14	15	15	15
うち常勤役員数 (人)		9	9	10	10	10
職員数 (人)		388	384	372	370	360
会員数 (人)		32,712	32,835	32,952	33,124	33,220

(注) 総資産には債務保証見返勘定を含んでいます。